

平成25年度 宮城教育大学公開講座
iPad, タブレット型 PC, スマートフォンの教育的利用

Windows7タブレット一人1台の環境

富谷町立東向陽台小学校 教諭 佐藤請泰（さとうやすひろ）

もくじ

- 現在の学級環境
- 授業でのタブレット活用事例
- タブレット（一人1台）を活用した反転授業



現在の学級環境（タブレットPC）

教師用1台+児童用35台=36台

液晶画面（本体）とキーボードが分離します。

CPU：インテル® Core™ i5-3427U（1.8GHz）
メモリ：4GB
フラッシュメモリディスク：64GB
パネルサイズ：11.6型ワイド

キーボード・ドッキングステーション
タッチパッド
バッテリー
アナログRGB
1000BASE-T対応LAN
USB



現在の学級環境（ネットワーク関係）

【無線LANアクセスポイント】



教室に常設（2台）



【ワイヤレス映像出力】

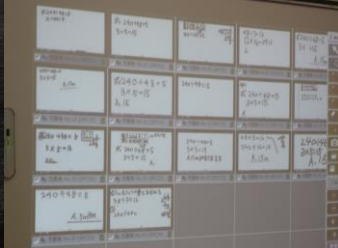
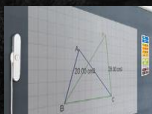


プロジェクタ、テレビ等に接続して、ワイヤレスでプレゼンテーション

Windows対応
iPad、Androidアプリ対応

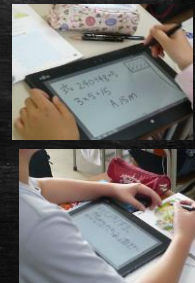
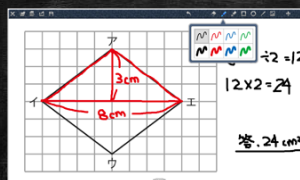
現在の学級環境（電子黒板関係）

【インタラクティブユニット eB-S】
【e黒板アシスタント プラス】



現在の学級環境（ソフトウェア）

【タブレットPC用書ききツール】



現在の学級環境 (ソフトウェア)

【タブレットPC用書きドリル】

その連携点
解答の誤り部分のみ繰り返し

筆順、はね、交差、形のチェック

時間の記録

誤字の箇所を表示

もくじ

- 現在の学級環境
- 授業でのタブレット活用事例**
- タブレット（一人1台）を活用した反転授業



授業でのタブレット活用事例

- 総合的な学習の時間



「未来の自分を見つめよう」

- 志教育
- 就いてみたい職業調べ



- プレゼンテーションの作成 (個別)
- グループでの発表
 - 良かった点の指摘
 - 直すべき点の指摘 → その場で修正

授業でのタブレット活用事例

- 総合的な学習の時間



「未来の自分を見つめよう」

- 志教育
- 就いてみたい職業調べ



- 全体での発表
 - ボスターセッション形式で
→ 繰り返しすうちに上手になる
(話し方、声の大きさなど)

授業でのタブレット活用事例

- 修学旅行 自主研修の下調べ



9月5日、6日

- 苦手方面
- 盛岡の入、もの、環境、歴史など



- 見学先のホームページを見る
- マップで移動距離とおおよその時間を見る
- 公共交通機関の時刻表を見る

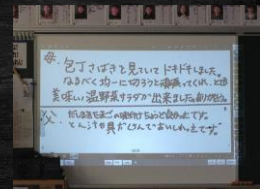
授業でのタブレット活用事例

- 家庭科



「まかせてね! きょうのごはん」


- 家族に食譜を作って食べてもらおう
- 栄養のバランスや調理法を考える
- 準備から片付けまで



- レシピを見ながら献立を考える
- 家族から感想をもらう
(保護者もタブレットに慣れる機会を)
- レシピ、家族の感想、自分の感想を発表

もくじ

- 現在の学級環境
- 授業でのタブレット活用事例
- タブレット（一人1台）を活用した反転授業**



タブレット（一人1台）を活用した反転授業

「反転授業」とは・・・

説明型の講義をオンライン教材化して動画にし、従来動画であった応用課題を教室で対話的に学ぶ

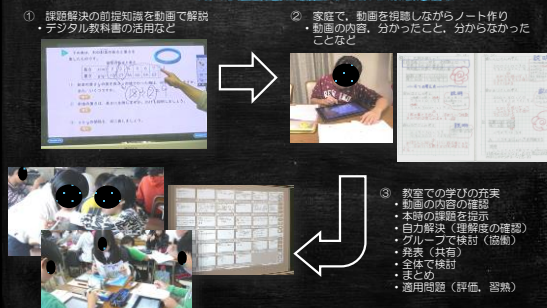


教師の役割が「壇上の賢人」から「学習者に寄り添う導き手」へ。

<http://pc.nikkeibp.co.jp/article/column/20120518/1049903/?S=impview&FD=1131046297>

タブレット（一人1台）を活用した反転授業

- 課題解決の前提知識を動画で解説
・デジタル教科書の活用など
- 家庭で、動画を視聴しながらノート作り
・動画の内容、分かったこと、分からなかったことなど
- 教室での学びの充実
・動画の内容の確認
・本時の課題を提示
・自力解決（理解度の確認）
・グループで検討（協議）
・発表（共有）
・全体で検討
・まとめ
・適用問題（評価、習熟）



タブレット（一人1台）を活用した反転授業

保護者の声（平成24年度）

- 子どもたちの順応性、好奇心に合致した取り組みだ。
- 分からないところを何度も見直すことができるので、復習にも活用できた。
- 予習の手段として直接先生の解説を聞けるため有効だ。
- 先生の授業が保護者も見られて役立った。

児童の声（平成24年度）

- 他の人の考えにつられず、自分の意見を言うようになった。
- みんなの意見が一目で見られて「あーそつなのか」と思う。
- 家で明日の勉強ができるので、次の日は必ず分かるので楽。
- 家で予習する癖がついた。
- みんなが自分の考えを持っているので、まとめるのに達成感がある。

目に見える効果（平成24年度）

- ◆「知識・理解」「技能」の到達度が高い。（学級平均96.6点）
- ◆家庭学習の時間増加する。（約1.5倍、保護者の実感として約1.4倍）
- ◆「学んだこと活かす」「考え方を比べる」「理由を説明する」「図や表で書き表す」などのための時間が確保できる。
- ◆ノート作成スキル、PCスキルが向上する。

おわりに



<http://www.jaet2013.com/>